

大網病院からのお知らせ

◆特定健康診査(国保・社保)・健康診査(後期)を、まだ受診していない方へ～大網病院で、個別受診できます～

▶対象=市役所またはご加入の保険組合から受診票が届いた方

※社保の方は、ご加入の保険組合によっては受診できない場合があります。

▶検査日=毎週(月)・(火)・(水)・(木)13時30分～

※3月29日(木)まで

▶予約受付時間=(月)～(金)8時30分～17時

※完全予約制。

■市立大網病院地域医療連携室

☎0475(70)1082

◆午後の外来診療を行っています

▶診療日時=祝日を除く(月)～(金)14時から

▶受付時間=16時30分まで

▶診療科目=内科・外科・整形外科(整形外科は(火)午後は休診)

■市立大網病院 ☎0475(72)1121



高齢になっても、いつまでも元気に生活できるように、からだづくりをしませんか。自宅で簡単にできる運動や「ロコモ体操」をご紹介します。いまの健康を保つためにも、実際にからだを動かして、気持ちのいい汗をかきましょう。

◆2月の予定

- ▼日時(会場)
 - ・2月5日(月)・19日(月)10時～11時(保健文化センター3階ホール)
 - ・2月1日(木)・8日(木)・15日(木)・22日(木)13時30分～14時30分(大網白里アリーナ サブアリーナ)
 - ・2月16日(金)・23日(金)10時～11時(農村環境改善センター いずみの里)
- ▼対象=市内に住所を有する65歳以上の方
- ▼参加費=無料
- ▼持ち物=水分補給のための飲み物、汗拭きタオル



いきいき元気クラブの参加者募集

市では、平成30年度を初年度とする「地域福祉計画」および「障がい福祉計画」の素案を作成しました。皆さんのご意見を方針策定の参考とするため、素案の閲覧とパブリックコメントを実施します。

- ▼閲覧・意見募集期間=2月16日(金)～3月2日(金)
- ▼閲覧場所=社会福祉課、市役所本庁舎1階行政情報コーナー、中部コミュニティセンター、白里公民館
- ※市ホームページからもご覧になれます。
- ▼対象
 - ・市内在住、在勤、在学の方
 - ・市内の事業者、その他団体
- ▼意見の提出方法=所定の様式に必要事項を記入し、持参、郵送、ファクスまたはメールで提出。

「地域福祉計画(素案)」・「障がい福祉計画(素案)」の閲覧およびパブリックコメントを実施します

詳細は問い合わせください。電話での意見の受け付けおよび意見に対しての個別回答はできませんので、ご了承ください。

申・問 299-13292 大網11512 社会福祉課社会福祉班 ☎0475(70)0330 FAX 0475(72)8454

〒0475(73)3337 中部コミュニティセンター

中部コミュニティセンター 成果発表展示会

中部コミュニティセンターで活動している団体および主催教室の日ごろの成果・活動の様子を作品・パネル展示等で紹介いたしますので、ぜひご覧ください。

- 21日(水) 大網白里市民合唱団
- 22日(木) 3月4日(日) パッチワーク同好会
- 28日(水) 3月4日(日) 団体の都合により日程が前後する場合がありますので、ご了承ください。

申・問 299-13292 大網11512 社会福祉課社会福祉班

〒0475(73)3337 中部コミュニティセンター

第12回 白里文化祭 スマイル・スマイル in 白里

白里公民館で活動している教室・同好会・サークル等が、1年間の学習の成果をステージ発表や各種の展示で披露します。押し花や茶道などの体験コーナーも予定しています。



▲押し花体験コーナー

たくさんの方のご来場をお待ちしています。

▶日時=2月24日(土)9時30分～16時、25日(日)10時～15時

▶会場=白里公民館

■白里公民館 ☎0475(77)2172

あんどんねえさく「九十九里地域認知症家族の会」 in 大網白里市



- ◆2月の日程
 - ・コーラス教室(主催講座) 2月6日(火)まで
 - ・大網白里朗読の会 2月6日(火)・20日(火)
 - ・編物フーガ 2月7日(水)

認知症の方を介護されている方同士で、介護の悩みや困っていることなどを語り合ってみませんか?

- ▼日時=2月2日(金)13時30分～15時
- ▼会場=中央公民館2階談話室
- ▼内容=認知症の個別相談、参加者同士の交流
- ▼対象=認知症の方(疑いを含む)を介護している方
- ※申込不要。市外にお住まいの方も参加できます。
- ※直接、会場にお越しください。

平成29年度認知症普及啓発事業 認知症講演会

認知症医療に関する正しい知識の普及啓発推進のため、認知症専門医による講演会を開催します。

- ▼日時=2月6日(火)14時～15時30分
- ▼会場=保健文化センター3階ホール
- ▼内容=講師 木田博隆氏(おおあみ在宅診療所院長、認知症専門医)

市老人福祉センターの指定管理者が決定しました

市議会第4回定例会(平成29年12月)で、指定管理者の指定議案が可決され、指定管理者が決定しました。

今後は、施設の管理運営において、住民サービスの維

- ◆指定管理者の名称等は次のとおりです
- ▼名称(福)大網白里市社会福祉協議会
- ▼所在地=大網131番地2、133番地合併1
- ▼代表者=会長 高山義則
- ▼指定期間=平成30年4月1日(日)～平成35年3月31日(金)
- ▼高齢者支援課高齢者支援班 ☎0475(70)0332

地域包括支援センターだより ～在宅介護支援センターの活動から～

高齢者の相談窓口

在宅介護支援センターで一人暮らしの高齢者の方からお話を伺うと、75歳を超えた方でも車の運転をしている方が増えてきたように感じます。

運転を続けたいという理由には「遠方の子どもたちに日常の買い物まで心配かけたくない」「習いごとを続けたい」「好きなところへ行きたい」など自立した生活を続けるためになんとか車に乗り続けたいという思いがあるようです。

しかし、死亡事故全体に占める75歳以上の運転者の割合は増加しています。

◆高齢運転者による死亡事故の特徴

- ・道路を走行中、運転を誤って車線を逸脱し、設置物等に衝突する。出会い頭衝突、正面衝突および路外逸脱が多い。
- ・ブレーキとアクセルの踏み間違いが多い。
- ・認知機能の低下が死亡事故の発生に影響をおよぼしている。
- ・視界障がいおよび加齢に伴う反射神経の鈍化や、筋力の衰えによるブレーキの踏み遅れ、ブレーキの踏みが弱いことで事故を起こすリスクが高い。

そこで、高齢運転者の交通事故対策の一環

として、自動ブレーキやペダル踏み間違い時加速抑制装置、車線逸脱警報等の安全運転を支援する装置を搭載している車が推奨されています。

しかし、安全装置の機能は交通事故の防止や被害の軽減には役立ちますが、条件によっては装置が作動しない場合もあります。装置の機能を過信せず、安全運転を心掛けてください。また、普段どおり運転しているつもりでも、ヒヤッとする瞬間が起り始めたら運転免許証を返納することも検討してみてください。

◎在宅介護支援センターは、地域と高齢者をつなぐ窓口として、日常生活に関するさまざまな質問・相談を受付けています。

自宅等に訪問することもできますので、お気軽にご相談ください。

■地域包括支援センター

☎0475(70)0439

FAX 0475(70)1093

在宅介護支援センターおおあみ緑の里

☎0475(73)5146

在宅介護支援センター杜の街

☎0475(70)1666